授業で作ったエコバッグを使ってCO2を削減する。

エコバッグを持って買い物に行く

授業で作ったエコバッグを使って家庭の買い物などのお手伝いをします。その時、レジ袋の包装を断り、エコバッグに入れて持って帰ります。

● レジ袋は何枚節約できましたか？

枚

● レジ袋１枚はおよそ５０ｇの二酸化炭素（以降 CO2）を製造から廃棄までに排出するので上の枚数×50ｇであなたがエコバッグで削減した CO2 の量を知ることが出来ます。

ｇの削減

※　ＥＣＯＰＥＴタイプは更に削減量を５５ｇプラスしてください。

（このタイプは、ペットボトルをリサイクルすることで更に多くのＣO2 を削減しています。1 キットのリサイクル PET 使用量＝500mlPET1 個分、500mlPET1 個はリサイクルの方が廃棄よりＣO2 排出量が５５ｇ少ないため）

◆レジ袋の無駄遣いを減らすとこんなメリットがあります。

レジ袋の無駄遣いを減らすことは CO2 削減にもつながりますが、そのほかにもレジ袋の原料石油のムダづかい防止、（他のものに利用できる）、ごみの減量、使わなくなったレジ袋の廃棄やリサイクルにかかる費用やエネルギーが節約できるなど、資源とエネルギーの有効利用につながります。

レジ袋の原料＆CO2 排出量

レジ袋の原料は、ポリオレフィンフィルムという石油を原料とするプラスチックです。

原料１kg を製造するのに発生する CO2　＋　原料１kg をレジ袋の形に加工するのに発生する CO2　＋　使わなくなったレジ袋 kg の処分に発生する CO2

原料製造　1.231ｋｇ　＋　レジ袋製造　0.281ｋｇ　＋　廃棄（焼却）　3.143ｋｇ　＝　合計　4.655ｋｇ（レジ袋１ｋｇあたり）

レジ袋一枚が 10ｇとすると１枚あたりのＣＯ２排出＝47ｇと試算される。（算定基準：（社）プラスチック処理促進協会のホームページより）

※上の計算は、レジ袋を廃棄時に焼却するものとして算定していますが、現在は容器包装リサイクル法の下、ＣＯ２の発生を抑えるリサイクルも行われています。

※エコバッグからもＣＯ２は排出されます。一般的にレジ袋１枚よりエコバッグ１枚のほうが多くなります。エコバッグでＣＯ２を減らすには、エコバッグを大事に長い間使っていくことが必要です。

生活の中でＣＯ２を削減するその他の方法

レジ袋を節約する以外にも、ＣＯ２の排出を削減するためにわたしたちが生活の中でできる方法があります。

●【買い物でごみを減らす】水筒を持ち歩いてペットボトル入り飲料を買わない。
（ペットボトル１ｋｇにつきＣＯ２の排出量は０．０７ｋｇ）

●【水道の使い方で減らす】シャワーを使わない。お風呂の残り湯を有効利用する。
（水道 1 立方mにつきＣＯ２の排出量は０．５８ｋｇ）

●【電気の使い方で減らす】テレビの主電源をこまめに切る。電球を蛍光灯に替える。
（電力量１ｋｗｈにつきＣＯ２の排出量は０．３６ｋｇ）
（算定方法：全国地球温暖化防止活動推進センターのホームページより）

その他にもこんな方法が・・・

●【フードマイレージを減らす】海外から輸入される食料品の代わりに、地元で生産されたものを選んで食べることで、食料品の輸送にかかるＣＯ２を減らせます。

※「フードマイレージ」食べ物が運ばれてきた距離のこと「相手国別の食糧輸入量」に「輸送距離」を乗じた数値

どうしてＣO2 を削減しなければいけないの？

地球温暖化を防止するためです。1997 年に定められた京都議定書で日本は、2008 年～2012 年の間に 1990 年より温室効果ガスの排出量を６％削減することを約束しました。それを達成することが当面の目標になっています。

生活の中で起こせるアクションの窓口

チーム・マイナス６％に参加する。http://www.team-6.jp/about/team6/index.html

チーム・マイナス６％の「目指せ！１人、1 日、１kg のＣＯ２削減」にチャレンジする。http://www.team-6.jp/try-1kg/

フードマイレージキャンペーンに参加する。http://www.food-mileage.com/

Produced by Nagatac